

重点目標

考えを伝え合い  
学びを深める子

やさしい心で  
みんなと仲良くする子

健康を考え  
粘り強く取り組む子

知育

徳育

体育

- ◇「学習内容の確実な定着のために」
  - ・課題を工夫し、対話を通して考えを深める授業実践
  - ・級外職員を取り込んだきめ細やかな指導
  - ・全校体制で取り組むWeb配信テスト等の実施
  - ・読書指導の推進
- ◇家庭での学習習慣の確立のために
  - ・家庭学習内容を広げるメニューカードの活用
  - ・家庭学習強調週間・ふれあいメディアコントロールデーの取組
  - ・プランニングタイムの実施と個に応じた指導

- ◇気持ちのよいあいさつが行き交うために
  - ・児童会を中心としたあいさつに関する企画の提案
  - ・あいさつについて見つめる全校道徳の実施
  - ・あいさつについての指導の場の設定
  - ・取組を保護者に知らせる便りの発行
- ◇望ましい人間関係構築のために
  - ・なかよし班によるエンカウンターや遊びの実施
  - ・いじめの種について考える全校道徳の実施
  - ・感謝の気持ちについて考える全校道徳の実施
  - ・GHM集会の実施

- ◇粘り強く・進んで運動に取り組む、体力向上を図るために
  - ・体育授業の改善
  - ・互いに高め合う運動
  - ・楽しく行う運動
- ◇規則正しい生活習慣の定着を図るために
  - ・生活向上週間の実施(学期1回)
  - ・生活習慣実態に応じた健康指導の工夫と実施
  - ・家庭への啓発と連携



学び合う授業



GHM集会

「いじめについてかんがえよう」

教職員の指導力向上

- ◇学校課題に対応した校内研修の実施
  - ・道徳研修 ・生徒指導研修 ・体育実技研修
- ◇人権教育、同和教育研修
- ◇各種テストの分析と対策の検討

ふるさと教育

- ◇阿賀町の自然・歴史・文化に学び、地域に根差した教育活動の展開
- ◇津川小「きつねプラン」の学習を充実発展させ、地域を愛する心の育成
- ◇学校間で地域連携を進め、ふるさと教育の更なる推進

保・小・中の連携 関係機関との連携

- ◇部会(学習指導、生徒指導、保健・体育)による課題の共有と解決に向けての取組の推進
- ◇保・小・中連携の充実(連絡会、相互の参観、行事への相互参加等)

特別支援教育

- ◇全職員の共通理解を図り、質的向上を目指す。
- ◇通常学級と連携した日課表等の工夫
- ◇計画的な交流学习の推進
- ◇職員の一貫した指導体制と保護者との連携・協力

学校・家庭・地域で育てる津小っ子

- ◇地域の教育力を生かした教育活動
- ◇積極的な情報発信と受信
- ◇学校評価への参画(保護者アンケート、学校評議員会)
- ◇交通安全や校地校舎の環境整備への協力
- ◇学校課題を協働して解決するPTA活動の推進

学校経営への事務職員の参画

- ◇教育効果をあげるための事務職員との連携
- ◇学級事務のデータ化を進め、子どもと触れあう時間を確保
- ◇事務職員と共に学校評価の在り方についての見直し



マラソン大会



祖父母参観  
むかし遊び

【新潟県学校教育の重点】

地域の特色を生かし、地域とともに歩む学校づくり

- 1 学ぶ意欲を高め、確かな学力を育成する教育の推進
- 2 豊かな心などをはぐくむ教育の推進(道徳教育の充実)
- 3 いじめを見逃さない、いじめを許さない意識の醸成
- 4 健康でたくましい心身をはぐくむ教育の充実
- 5 一人一人の教育的ニーズに応える特別支援教育の推進
- 6 郷土愛を軸としたキャリア教育の推進

【昨年度の学校評価から】

- ・対話を通じた学びを深める授業改善
- ・家庭と連携し、計画的に家庭学習ができる子どもの育成
- ・自分からあいさつができる子どもの育成
- ・なかよし班の友達と意見を出し合って活動し、互いのよさを伝えることができる子の育成
- ・基本的な運動技能と体力向上
- ・「早寝・早起き」の基本的な生活習慣の定着

【阿賀町学校教育の重点】

- 1 確かな学力の向上
- 2 豊かな心などの育成
- 3 健康でたくましい心身の育成
- 4 一人一人の違いを認め合う人間関係づくり
- 5 自らの生き方を考える力の育成